

林野庁プレスリリース(9月)

- 「平成 19 年度国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況」及び「平成 19 年度国有林野事業の決算概要」(9/9)
- 林政審議会の概要 (9/9)
- 「全国森林計画(案)」についての意見・情報の募集 (9/10)
- 石田農林水産副大臣の国内出張 (9/12)
- 木質バイオマスの新利用技術アドバイザリーグループ第 2 回会合の開催 (9/12)
- 「木づかい生活応援団」の委嘱式 (9/16)
- 平成 20 年度第 1 回木材需給対策中央会議の開催及び傍聴 (9/18)
- 平成 20 年度木材需給対策中央会議第 2 回予測部会の開催及び傍聴 (9/18)
- 第 1 回木材利用に係る環境貢献度の「見える化」検討会の開催 (9/19)
- 林政審議会の開催及び一般傍聴 (9/26)
- 木質バイオマスの新利用技術アドバイザリーグループ第 2 回会合の概要 (9/26)
- 小笠原諸島森林生態系保護地域における新たな取組～利用ルールの導入について～ (9/29)
- 森林農地整備センター(旧緑資源機構)の入札監視のための委員会 (9/29)
- 「間伐材チップの紙製品への利用促進に係る意見交換会」の中間とりまとめ (9/29)
- 第 7 回森の「聞き書き甲子園」参加高校生と「森の名手・名人」の組み合わせ (9/30)

林野庁 一口メモ

「木づかい生活応援団」の委嘱式

国産材の利用の意義を国民の皆さんに幅広く訴えるため、農林水産省では平成 17 年度より「木づかい運動」の取組を行なっております。この「木づかい運動」は平成 19 年度から推進している「美しい森林づくり推進国民運動」においても重要な位置づけとなっています。今回、これまで「木づかい運動」のイメージキャラクターを務めている「プロ野球マスターズリーグ」に代わり、本年度から武田双雲さん、須藤元氣さん、中嶋朋子さん、乙葉さんを新たなイメージキャラクター(木づかい生活応援団)として迎えました。

去る 9 月 18 日には「木づかい生活応援団」の委嘱式が開催されました。武田双雲さん、須藤元氣さん、乙葉さんが農林水産省を訪れ、近藤農林水産副大臣から「木づかい生活応援団」の委嘱状(※「木づかい運動」の趣旨に鑑み、代表的な国産材の一つである「ヒノキ」のプレートで作成)が交付されました。なお、式の後には懇談会も行なわれ、武田さん、須藤さん、乙葉さんは普段の生活で国産材を利用していることを話していました。今後、「木づかい生活応援団」が国産材利用を通じた「木のあるライフスタイル」を広く訴求していくことでしょう。



【人事異動】

林野庁長官

内藤邦男(ないとう くにお)

昭和 52 年東大法学部卒、農林水産省入省。大臣官房国際部長、総合食料局長次、大臣官房総括審議官、生産局長等を経て、平成 20 年 9 月 19 日から現職。新潟県出身。



編集 後記

近代建築を中心に、建築物を見ることが趣味の一つ。だから、実際に出かけたり、写真集などで建築物をよく見たりします。その中で、最近、注目している建築物があります。それが、愛媛県松山市にある愛媛県武道館です。県内の森林から切り出されたスギ材をふんだんに使用した、世界に誇るスポーツ施設。城を思わせる風貌と、無垢材などの木材や城壁で使われるような石を贅沢に用いた、大迫力の建築物です。一〇月二六日(日)に、この会場で第三回全国育樹祭の式典が開催されます。今年のテーマは「育てよう 緑あふれる日本の未来」。愛媛の地から、全国に発信されるこのメッセージを、これからも意識し続けていきたい、と改めて思います。

林野 RINYA 10月号 No.19

平成 20 年 10 月 15 日発行

発行●林野庁

〒100-8952 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-1

電話 03-3502-8111(代) FAX 03-3591-6505

編集●camp damian

東京都足立区千住東 2-21-25-413

印刷●松尾印刷株式会社

東京都港区虎ノ門 5-8-12

<http://www.rinya.maff.go.jp/>